

注 意 事 項

【競技について】

本大会は、日本水泳連盟競泳競技規則に準じて実施します。

1 方式

レース方式は、タイムレース方式です。

2 競泳競技規則

(1) スタート

出発は飛び込みを原則として行いますが、学校プールでは指導されていないので、不慣れの選手は水中からのスタートでかまいません。その際スターティンググリップに両手または片手をかけること。出発は1回限りとし、やり直しは行いません。

「Take your mark(s)」の合図で しっかり静止すること。

(2) 自由形

泳形は自由。途中で立ってもよいですが、再び泳ぎ始める時は、ロープをつかんだり、床をけったり、歩いたりしてはいけません。スタートと折り返しは 15m までに頭が浮上すること。

(3) 背泳ぎ

最初から最後まで仰向けの姿勢で泳ぎます。スタートは水中から行います。

スターティンググリップに両手をかけ、壁をけてスタートします。スタートと折り返しは 15m までに頭が浮上すること。

(4) 平泳ぎ

左右対泳、肘はゴールタッチを除き水中に入っていること。両足の上下動は許されません。

折り返し、ゴールタッチは両手同時でなければなりません。

(5) バタフライ

両腕で同時に水中をかき、水面上に抜き上げた両腕は、水面上を同時に左右対称で戻します。

折り返し、ゴールタッチは両手同時でなければなりません。スタートと折り返しは 15m までに頭が浮上すること。

(6) ビート板レース

両手をビート板に載せるかつかんでキックのみですすみませす。顔は水中水上どちらでも可能。

スタートは水中から行います。その際スターティンググリップに片手をかけること。ゴールタッチはビート板から手を放さずにビート板で壁にタッチします。

3 抗議

競技に疑問がある場合は、当該レース終了後 30 分以内に疑問内容を文書にて本部に提出してください。抗議用紙は本部にあります。

4 表彰

各種目 3 位以内に入った選手には、賞状を授与します。団体種目の一位には、トロフィーも授与します。

団体種目の一位のチームは、表彰状ができ次第、本部横で表彰する予定です。

【その他】

- 1 本プールは公認プールでないので、公認記録になりません。日頃の練習成果を確認してください。また、プールの水深は浅いので、「飛び込み」のスタートは十分注意してください。
- 2 必ず招集所において点呼を受けてください。招集時間に遅れた場合は棄権とします。
- 3 25m 競技以外では、招集の時個票を必ず受け取り、自分のコースの計時員に渡してください。またリレー種目は、指定された時間までに必ずオーダー票を提出してください。
- 4 紹介されたら椅子から立ち一礼をする。プールサイドにいる他の人は拍手で応援する。
- 5 6 コースはアップとダウンのコースとしました。競技により使用禁止となる時間帯があります。飛び込み禁止です。
- 6 競技中の事故については、応急処置は行いますが、その後の処置については、各自保険により対応してください。
- 7 盗難その他の事故についての責任は、主催者及び主管者側では負いかねるので、各自十分注意してください。特に貴重品の管理については、宜しく願います。
- 8 写真・映像撮影は禁止とします。(スマホ等の撮影含む)
- 9 プール・更衣室等での飲食は禁じられています。ガム・飴等も同様です。
- 10 地震等危機管理については、指定管理者の指示に従い、冷静な行動をとってください。
- 11 熱中症にならないように十分気をつけてください。
- 12 プールサイドは、大会役員以外は裸足といたします。

その他は「要項」記載通り